

平成30年度 がん患者支援講座

～ がん患者やその家族を支えるためのポイントがわかる ～

長寿化に伴って、現代では二人に一人ががんにかかるという時代です。
がんになっても自分らしく生きることができるよう、がん患者やその家族を支える専門職として実践力を身につけましょう。

個人での受講と施設での受講ができます。受講者は多職種で「ネットワークや仲間もつくれて」、「元気！」になります。ぜひ、皆様の参加をお待ちしています。

多職種連携を図れるよう、
今後、活かしていきたいです。

演習があり、久しぶりの
患者体験に、
とても勉強になりました。

日々の関わりから、しっかり情報を得て
アセスメントし「意思決定支援」
を行えるようにしたいです。

本当に参加して良かったと
思える講座でした。
これから頑張ります。

患者・家族の立場に立って考えて
いくことを忘れず、日々の業務に
活かしていきたいと思えます。

「患者さんからの立場の声」も
聞いて、とても参考になり
有意義な時間を過ごせました。

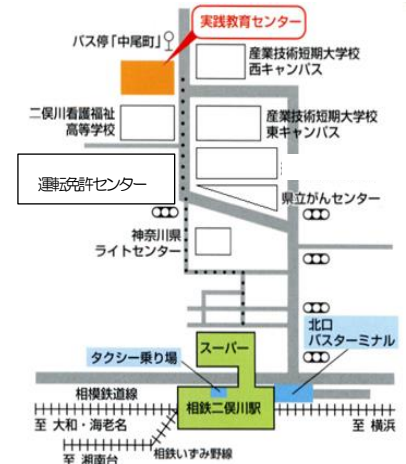


平成29年度
受講生の声

○内容・日程は裏面、詳細は実践教育センターホームページをご覧ください。

受講形態が選べ、講座毎の受講ができます。

- <対象者> 県内でがん患者を支える保健・医療・福祉に従事する方
- <募集人員> 各講座合計50名程度(講座1から6)
- <研修期間> 平成30年9月1日(土)～平成31年2月16日(土)
(土曜日開講) 全6講座 (計16日間)
- <修了証書> 各講座総時間数5分の4以上の出席者に交付します。
- <受講経費> 全講座受講の場合、20,000円税込(講座6-3回目シンポジウムは無料)
内訳: 講座1: 7,000円税込、講座2・3・5: 各3,000円税込、講座4・6: 各2,000円税込
*納入された受講経費は、受講できなくなった場合も返還いたしません。
- <申込期間> 平成30年5月31日(木)～7月1日(日) 延長 消印有効
受講決定: 平成30年7月上旬頃に通知します。
***締め切り後でも受け付ける場合があります。問合せ先までご連絡ください。**
- <応募方法> 「個人受講申込み」と「施設受講申込み」の2種類の方法があります。
*「施設受講申込み」は受講者をまとめて一括で申込みできる方法です。
センターホームページ(<http://jissen.kuhs.ac.jp/kenshuu/>)から「受講申込書(個人受講か施設受講かを選択)」をダウンロードし、必要事項を記入の上、返信先を明記し、82円切手を貼付した長形3号の返信用封筒を同封して申込先に郵送してください。



<実践教育センター:交通> 駐車場の用意はありませんので公共交通機関をご利用ください。

相模鉄道線二俣川駅下車徒歩20分または北口バスターミナル相鉄バス①『運輸免許センター循環』で「中尾町」下車徒歩2分

<問合せ先> 実践教育センター実践教育部 高橋、宮島 TEL045(366)5891(直通)

平成30年度 がん患者支援講座 <プログラム>

開講日：いずれも土曜日（別途記載以外、原則9:00～12:15）

*現在の予定です。日程・講師等は変更の可能性があります。詳細は、ホームページをご覧ください。



講座名	月日・回数	テ ー マ	講 師	
＜講座1＞ がん医療の 動向と最新 のがん治療	第1回 9/1(土) 9:00～12:45	神奈川県におけるがんの現状	県立がんセンター 臨床研究所 阪口 昌彦	
		神奈川県のがん対策	県健康医療局保健医療部 がん・疾病対策課職員	
		がん予防の食生活、がん治療中の食生活の工夫	管理栄養士 中田 恵津子	
		がん診療連携拠点病院の役割と地域連携	県立がんセンター がん看護専門看護師 清水 奈緒美	
	第2回 9/8(土) 9:00～14:45	がん治療の最前線	がんとはなにか、がんの集学的治療	北里大学病院 集学的がん診療センター センター長 佐々木 治一郎
			最新の手術療法	藤沢相南台病院 外科担当部長 五代 天偉
			手術療法を受ける患者の看護	北里大学病院 がん看護専門看護師 小園 香奈子
	第3回 9/22(土) 9:30～16:30	がん治療の最前線	小児がんの看護	県立子ども医療センター 小児がん相談支援室 小児看護専門看護師 竹之内 直子
			がん医療と薬理 抗がん剤の基礎知識	北里大学病院 薬剤師課長補佐 菅原 充広
			最新のがん化学療法 (分子標的薬含む)	北里大学病院 集学的がん診療センター センター長 佐々木 治一郎
			最新のがん化学療法の看護 (分子標的薬含む)	北里大学病院 集学的がん診療センター がん看護専門看護師 小沢 香
	第4回 9/29(土) 10:45～16:30	がん治療の最前線	最新の放射線療法	県立がんセンター 重粒子線治療科部長 加藤 弘之
最新の放射線療法の看護 県立がんセンター見学			県立がんセンター がん看護専門看護師 シュワルツ 史子 放射線療法看護認定看護師 大高 良子	
＜講座2＞ チームで、 患者・家族 を支える	第1回 10/6(土) 9:00～12:45	がん患者の在宅療養生活の支援 ～高齢者の特性から～	老人看護専門看護師 山下 由香	
		がんと診断された時からの緩和ケア	県立保健福祉大学看護学科 教授 野村 美香	
	第2回 10/13(土)	チームで支える緩和ケアの実際	湘南中央病院 在宅診療部 順天堂大学医学部緩和医療学研究室 客員准教授 奥野 滋子	
	第3回 10/20(土) 9:00～11:45	がん患者支援のための制度・サービス	静岡県立静岡がんセンター よろず相談 医療ソーシャルワーカー 福地 智巴	
		がん患者の就労支援	みゆき社労士事務所 所長 菅原 みゆき 県健康医療局保健医療部 がん・疾病対策課職員	
	＜講座3＞ がん患者の 症状緩和Ⅰ	第1回 11/10(土) 9:00～16:30	がんの痛み、全人的苦痛の理解と対応	東京共済病院 茅根 義和
嘔気・嘔吐、倦怠感などの諸症状への対応			聖隷横浜病院 がん看護専門看護師 根岸 恵	
第2回 11/17(土)	不安、抑うつ、せん妄の対応	県立がんセンター 精神腫瘍科部長 横尾 実乃里		
＜講座4＞ がん患者の 症状緩和Ⅱ	第1回 12/1(土)	がんのスピリチュアルケア	一般社団法人いケア研究所 所長 二見 典子	
	第2回 12/8(土)	がんサバイバーを支えるコミュニケーション	県立がんセンター患者会コスモス 緒方 真子 県立保健福祉大学 准教授 小林 珠実	
＜講座5＞ 療養生活を 支えるケア	第1回 1/12(土) 9:00～12:45	がんリハビリテーション（実技含む） ～基礎知識から病期別のリハビリの実際～	県立がんセンター リハビリテーション科 部長 水落 和也 理学療法士 上原 立資、作業療法士 結城 士	
	第2回 1/19(土) 9:00～16:30	口から食べることを支える ～口腔ケアの基本（実技含む）～	東邦大学医療センター大森病院 がん口腔機能管理部門 歯科衛生士 久保田 玲子 医師 松本 朋弘	
		口から食べることを支える ～食事介助の基本（実技含む）～	特定非営利活動法人 口から食べる幸せを守る会 理事長 小山 珠美 アドバイザー久保田 玲子	
＜講座6＞ みんなが 自分らしく いられる ケア	第1回 2/2(土)	専門職のエンパワーメント	特定非営利活動法人 アサーティブジャパン 代表理事 森田 汐生	
	第2回 2/9(土)	多職種が連携するためのコミュニケーション	横須賀共済病院 精神看護専門看護師 河野 伸子	
	第3回 2月16日(土) 9:00～12:15	公開シンポジウム テーマ「自分らしく」を支える～地域で安心して暮らせるための継続支援～ *公開します。 <座長> 県立保健福祉大学看護学科 教授 野村 美香 <シンポジスト> 患者の立場、病院勤務の看護師の立場、訪問看護の看護師の立場、緩和の医師の立場		